

## バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】牧之原市バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km <sup>2</sup> )
41	2010.3.31			静岡県	牧之原市	50,645	111.68
構想の要約		牧之原市は、牧之原大茶園を所有するなど豊富なバイオマスに恵まれた特徴を活かし、茶種子によるシャンプー等の製品化、茶樹剪定枝・家畜排せつ物のたい肥化、生ごみのたい肥化・飼料化を推進し、地域のバイオマスを原料とした「まきのはらブランド」商品の創出を目指す。					
構想に盛り込まれた事業		(1)農業系バイオマスの有効利用による農業用資材の自給自足と「まきのはら」ブランド商品の創出 (2)森林の利用拡大 (3)家庭系ごみの分別と利用の推進 (4)産廃系バイオマスの利活用推進(対象資源:全バイオマス)					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝	○		
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材	○	その他( )			
建設発生木材	○				
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○				
古紙・廃棄紙	○				
下水汚泥など	○				
その他( )					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化	○	直接燃焼	○
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他( )		炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他( )	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

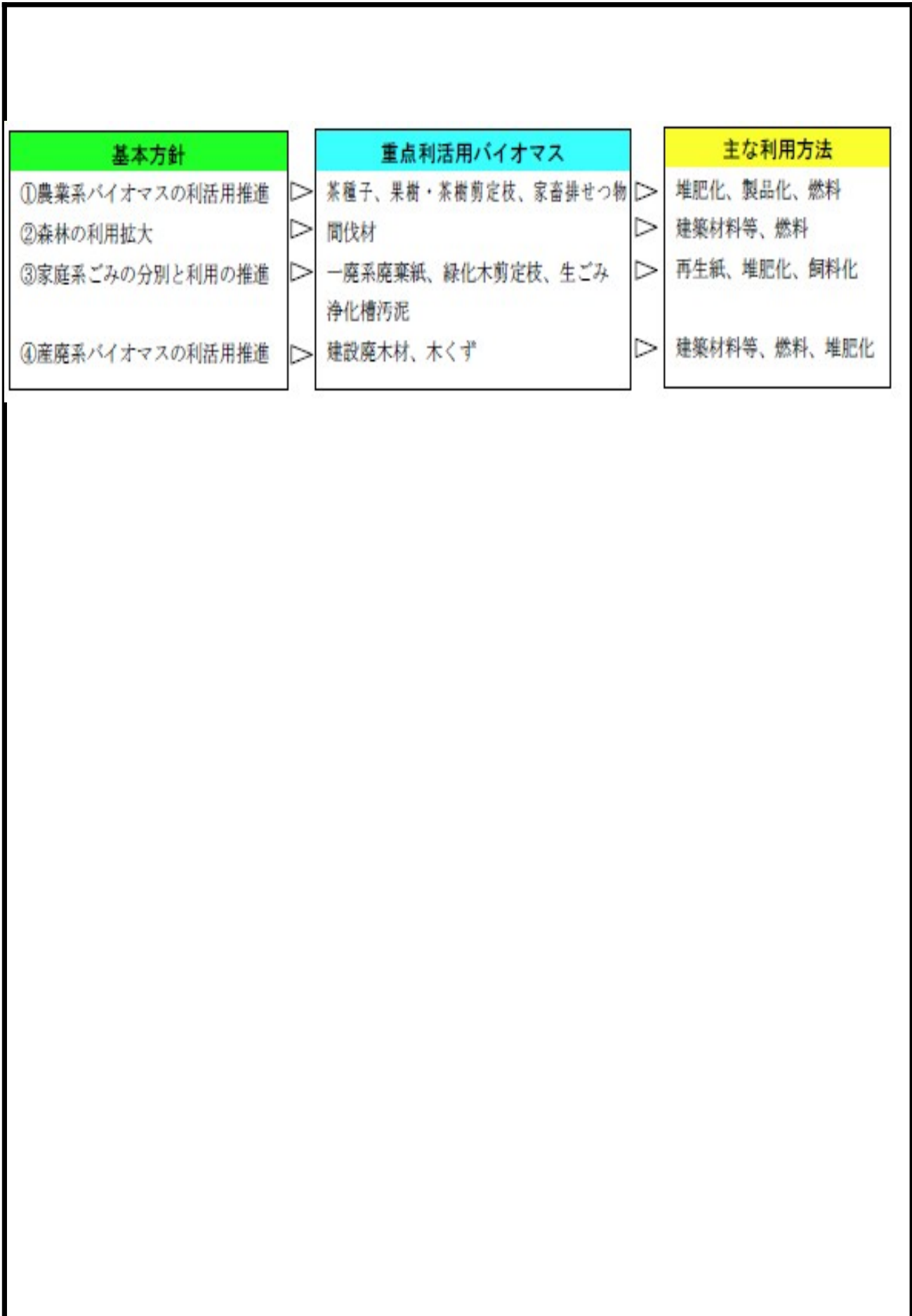
**バイオマス利活用目標**  
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス種別	賦存量(トン)		現 状 (平成19年度末)				目 標				
	湿潤重量	炭素換算量	利用・販売	利用量 (湿潤)トン	利用量(炭素換算量)		利用・販売	利用量 (湿潤)トン	利用量(炭素換算量)		
					トン	%			トン	%	
廃棄物系	家畜排せつ物	17,808	1,063	堆肥	17,808	1,063	100	堆肥、エネルギー	17,808	1,063	100
	下水汚泥	98	0.8	堆肥	49	0.4	50	堆肥	98	0.8	100
	浄化槽汚泥	1,597	136	堆肥、エネルギー	140	9	7	堆肥、エネルギー	479	41	30
	一廃系生ごみ	1,068	47	堆肥、エネルギー	385	17	36	堆肥、エネルギー	641	28	60
	産廃系生ごみ (食品残さ)	9,906	438	堆肥、飼料	7,686	340	78	堆肥、飼料	8,916	394	90
	家庭系廃食用油	80	57	エネルギー	27	20	35	エネルギー	56	40	70
	事業系廃食用油	25	17	堆肥、飼料 エネルギー	8	6	35	堆肥、飼料 エネルギー	23	16	94
	一廃系廃棄紙	9,182	2,576	製紙原料 エネルギー	5,119	1,436	56	製紙原料 エネルギー	7,346	2,061	80
	産廃系廃棄紙	266	152	製紙原料	152	43	28	製紙原料	240	68	45
	建設廃木材	1,802	933	チップ、建築資材、	1,556	806	86	チップ、建築資材、	1,712	886	95
	木くず	306	159	チップ、建築資材、畜産資材	254	131	82	チップ、建築資材、畜産資材	282	146	92
	緑化木剪定枝	3,805	1,577	チップ、堆肥 エネルギー	2,020	837	53	チップ、堆肥 エネルギー	3,044	1,261	80
	刈草	4	0.3	堆肥、エネルギー	0	0	0	堆肥、エネルギー	4	0.3	100
計	45,947	7,156		35,204	4,708	66		40,649	6,005	84	
未利用	間伐材	464	241	チップ、建築資材、家畜敷き料	24	12	5	チップ、建築資材、家畜敷き料	139	72	30
	果樹(茶樹)剪定枝	5,687	1,767	堆肥	1,365	424	24	堆肥	2,559	795	45
	稲わら	768	220	畜産資材、堆肥	261	75	34	畜産資材、堆肥	384	110	50
	もみ殻	181	52	畜産資材、堆肥	125	36	69	畜産資材、堆肥	145	42	81
	計	7,100	2,280		1,775	547	24		3,227	1,019	45

- 炭素換算量は湿潤重量より水分を除いた炭素重量を指す。バイオマスは含水率が大きく異なるため、他の種類と比較する場合は炭素換算量で比較する。また、利用率も炭素換算量で算出する。
- 表中の網掛け(黄色)は、重点プロジェクトで特に利活用を推進するバイオマス
- また図表中の賦存量及び利用量は四捨五入の処理をして表示してあるが、利用率の計算や合計量の計算では小数点以下の数値を使用しているため、合計数字及び利用率があわない場合がある。

## バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



## 実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)